



株式会社ダイテック クラウドプロジェクト
 東京都品川区南大井 6-16-19 大森 MH ビル Tel. 03-5762-8660
<https://www.kensetsu-cloud.jp/>

プロモ隊の全国津々浦々 2023.6.22 第7号
取材に行ってきました

取材日：2023.4.6

建築工房ゼロ 株式会社様

注文分譲クラウドDX 現場 Plus

福岡県
福岡市

より多くの会社が導入して 建設業全体の発展につながることを願います

九州の産業の要として古くから親しまれ、現在も経済や文化の中心として発展、進化を続けている福岡県福岡市。世界でもトップクラスのアクセスの良さを誇り、アジアの玄関口として年間を通じて国内外多くの観光客で賑わいます。今回はそんな福岡市で注文住宅をつくる建築工房ゼロ株式会社様にお邪魔しました。広告に頼らない口コミでの集客や、徹底した個人情報の管理など、少数精鋭で営む地域密着型工務店ならではのお話をご紹介します。

— Profile —

お客様のご要望をすぐに反映できる体制が強みです

学 生時代、マンションの型枠工事でアルバイトとして働いた経験が、建築の世界に興味を持ち始めたきっかけです。独立した当初は設計士さんに図面を依頼していましたが、自分で作成した方が早い上にお客様のニーズもとらえやすいと思い、建築士の免許を取得して自分で描くようになりました。最近では土地の紹介なども依頼していただけるようになったので、不動産業も

手掛けています。会社の特色は、営業活動をほとんど行っていないことです。ありがたいことに、OB 客の口コミや紹介を中心にお問合せをいただいております。また、弊社の現場監督は元々大工だった人ばかりで現場工事のことをよく理解しているのでお客様のニーズをすぐに取り扱います。お客様が現場でおっしゃった要望にその場ですぐ返事ができるのは強みですね。



建築工房ゼロ株式会社 代表取締役
森山 道也 様

建築工房ゼロ DATA

福岡県福岡市で創業して 20 年。「お客様と地域に愛され、全社員の幸せを実現する」を理念に掲げ、家づくりを行う。会社名の「建築工房ゼロ」には、図面設計から行い「ゼロから家を作る喜び」という意味が込められている。単に空間をつくるだけでなく、生活する場所をつくる。「つくりあげた後の生活で、お客さまの生活がより良いものになること」を念頭に、地元工務店ならではの安心価格で顧客の夢の実現に全力を注いでいる。



— ダイテックとの 出会いから導入まで —

セキュリティ面の 信頼が導入の決め手

知 り合いから、データの保存先がしっかりしている会社と教えてもらったのがダイテックでした。大きな会社が運営していて、2重にも3重にもセキュリティがしっかりしているところが決め手の一つとなりました。弊社は小さな会社だからこそ、個人情報の管理を徹底しています。個人情報保護法に基づいて社内のルールを定めていることを第三者機関に認定してもらっています。お客様に安心していただくため、認定マークを名刺やHPに掲載しています。

— 現場 Plus —

図面の印刷枚数が 50分の1に

現 場 Plus の導入前は、事務所にいる人間は現場がどう動いているか分からなかったのですが、今はトーク機能や写真ですぐに把握できるようになりました。また、図面の印刷枚数も変化しました。以前は一つの現場につき約 1000 枚も図面を印刷していたのですが、現場 Plus で共有するようになって 50 分の 1 ほどに減りました。現場 Plus の運用方法でも色々工夫をしています。たとえば、お施主様との商談の段階から現場 Plus で情報を共有したり、現場ごとのアイコン画像を「商談中」「契約済」などに設定したりしています。アイコン画像を分かりやすくすることで、現場の数が増えてもそれぞれの進捗が一目瞭然です。



進捗が一目で分かる現場アイコン
(画像はイメージです)

編集 後記

「ダイテック Channel PAPER」を創刊してちょうど 1 年が経ちました。この 1 年間、7 社の会社様に取材にご協力いただき、感謝の気持ちでいっぱいです。今後も皆様にとって有益な情報を発信できるよう尽力します。これからもよろしくお願いたします！建築工房ゼロ様、この度は誠にありがとうございました！（東松）

— 注文分譲クラウドDX —

3～4日かかっていた集計作業が短縮 日々の原価管理で利益をコントロール

導 入前は Excel でデータを管理していました。台帳を作成することに同じ顧客情報を何度もコピー＆ペーストしたり、重複する作業が多かったりと無駄を感じていました。しかし「注文分譲クラウドDX」を導入してからは、商談台帳から契約台帳まで紐づけて作成できるので、繰り返し入力する手間が減り非常に効率よく進められています。原価管理では、社員が入力したデータの集計に 3～4 日間かかっていたものが、今はリアルタイムで集計できているのでほぼ毎日確認できるようになりました。やはり利益をコントロールしなければならないので。コスト的には月々 8 万円程度削減できているかと思います。またオンラインでの編集が可能なので、私も含めて、社外で作業をしたがる社員が増えました。現場への移動時間や待ち時間などを有効活用できています。インターフェースも見やすく、使いやすいです。

社員のモチベーション向上にも つながっています

注 文分譲クラウドDXは効率よく働ける環境を提供してくれる製品です。その運用を成功させるコツは例外を認めないということですかね。コストをかけて導入しているからには、社員がルール通り利用してきちんと稼働させることが一番大事なと考えています。その結果、工事原価が分かり、どれだけ儲かっているかを全員が確認できるので、モチベーションアップにつながっています。併せて評価制度も取り入れています。導入当初は慣れるまでに多少時間がかかることから、業務が増えたと思われるも困るので、「この物件の利益がいくらになったら」といった条件でインセンティブを与えています。

— 導入を検討されている方へ —

よく吟味して、 安心して任せられる会社を選ぶべき

シ ステムに情報を蓄積し始めたら他製品への切り替えに多大な労力が要るので、よく吟味して、安心して任せられる会社を選ぶべきです。現在、弊社は自社サーバーも持っていますが、ハッキングなどのリスクがあるためセキュリティ対策のコストがかかります。やはりクラウドで管理できた方が会社のリスク管理としてはいいのかなと。導入したことマイナス面はあまりなくて、むしろどこにいても作業ができるなど非常に効率的です。比較的コストが低いこともあり、おすすめです。新しい働き方をしていけないと若い世代の支持は得られません。より多くの会社に普及して建設業全体の発展につながることを願います。